



2022 春

0～100 歳超までの地域の共生の「結び目」となる

ともだち

発行所 社会福祉法人四恩学園
児童養護施設・乳児院・診療所
里親支援機関(結い)
るり保育園・乳児保育園・児童館
駅型・乳児保育園・ふれあいの館しおん
地域密着型特別養護老人ホーム
住吉区東地域包括支援センター
honbu@shiongakuen.or.jp
http://www.shiongakuen.or.jp



発行人 中西 裕 発行日 令和 4 年 4 月 18 日 〒558-0011 大阪市住吉区荻田 4-3-9 電話 06-6607-2220 FAX 06-6696-5347 制作 広報委員会

理事長
中西
裕

巻頭言
新年度に
思う



令和 4 年度がスタートしました。桜も平年より開花が早く大阪は各地で満開をむかえています。蔓延防止重点措置も解除され、3 年ぶりの花見ができると期待したのも束の間、新型コロナウイルスの変異株はオミクロン「B.1.1.52」という感染力の強いものに変わり、「第 7 波」も必至です。

当法人の保育士さんや看護師さん、介護士さん、ヘルパーさんたちは感染リスクの高い中で、献身的に子どもたちや高齢者の安心安全な生活を現場の最前線で支えてくれています。とりわけ乳児院や児童養護施設は子どもに陽性反応が出て、24 時間子どもとともに暮らします。乳児さんたちはマスクを着けて生活することは難しく、食事・入浴・抱っこなど、コロナ禍でよく使われるようになった「エッセンシャルワーカー」の「エッセンシャル」とは「不可欠で絶対必要なさき」との意で、あらためて私たちは「人が生活していくうえで必要不可欠な労働者」とあることの認識と自負と感謝の念を新たにします。

子どもたちが人生を振り返る年頃になった時、人類史上類を見ないこの感染症に果敢にたたかい守ってくれた「エッセンシャルワーカー」と共に生活したことをきくと誇りに思ってくれるだろうと思っています。



今年もエッセンシャルワーカーとしての自覚と誇りを胸に、令和 4 年度がスタートしました。前日の雨も上がり、陽ざしの下での開式となりました。新人、ベテラン一緒に心新たにスタートを切りました。皆様のご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

就任式



令和 4 年 4 月 1 日(月)

令和 4 年度 スタート！ 就任式・永年勤続者表彰式

令和 4 年度の新任職員研修は、3 月 5 日(土)、6 日(日)の 2 日間、四恩学園 1 号館(荻田)で実施しました。

理事長の講義をはじめ新崎先生(大阪教育大学特任教授)、農野先生(常磐会短期大学学長)の講義を通じて、四恩学園の歴史や理念、目的、目標を理解し、子どもや高齢者地域住民のために働くということを知る機会になったと思います。

コロナ禍の中、リモートではなく、対面でコミュニケーションをとる形で研修を企画しました。四恩学園が、社会や地域に対してどのようなサービスを提供し、どのような役割を担っているのかその想いが伝わったと思います。

令和 4 年度
新任職員研修会



3 月 5 日(土) 6 日(日)

ホームページ リニューアル オープン！

<http://www.shiongakuen.or.jp>

令和 4 年度からホームページが新しくなりました。各施設ごとのお知らせ、イベント情報など提供してまいります。双方向のホームページを目指しています。ぜひ一度立ち寄ってください。



11 住み続けられるまちづくりを

ごちゃまぜ食堂
第 4 土曜日
100 円カレー
17:00~19:00

1 貧困をなくそう

こども食堂
毎週 火曜日
7:30~8:15

地域創発スペース **かりんTaハウス**

新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止しています。

- 夜な夜なヨガタイム(毎月第 2・4 火曜日) 18:15~19:45
講師・桶谷 受講料 1 回 1,500 円(初回のみ 1,000 円)
- 新宮ちぎり絵教室(毎月第 3 月曜日) 13:00~15:00
講師・新宮 受講料 1 回 1,000 円(材料費別)
- プリザーブドフラワー教室 講師 中川美奈子 1 回 5,000 円
- 五・七・五の詩人部屋(俳句)(毎月第 4 水曜日) 13:30~15:00
講師・米岡隆文 受講料 1 回 800 円

地域創発スペース **あびん CO ハウス**

新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部休止しています。

- 地域講演会シリーズ
- 独居高齢者会食サービス
- ごちゃまぜ食堂(老若)
- 子ども食堂・里親サロン
- らくご会
- 駄菓子屋さん
- 遊びフリースペース

一部休止中



保育参観 もも



保育参観 さい



保育参観 あか

乳児保育園



豆まき

今年は赤鬼・青鬼・おまけにシヨッカーまで参上ー！

「鬼は外ー」と勇敢な声のほかに、悲鳴や泣き声も混ざりながらも豆に見立てたボールを懸命に投げる姿が印象的でした。

みんなよく頑張りました。



保育参観

いろいろな案を練りながら、参観の準備を進めていきましたが、コロナで中止になってしまいました。

職員で話し合い、保育の中で取り入れたものを保護者の方に見てもらうことにしました。

3月から導入した「コードモンのアプリ」を使用し、2歳児は動画配信と写真販売、1歳児・0歳児は写真販売をしました。

これからも行事の取り組み方を考える時が続くかもしれませんが、職員と話し合いながら保育園の様子を伝えていければと思います。

注・コードモンとは保育園と保護者をつなぐ保護者アプリです。

保育園

るりの2乳児

保育園

遠足(こっこ)

ももぐみのみんな、遠足(こっこ)をしました。

おうちからのお弁当箱に、給食のから揚げとお野菜を入れてごはんは、おにぎりにして食べました。

なかなか遠足に行けない状況の中で、我慢の子どもたちでしたが遠足気分を味わい、お弁当にも大喜びでした。

「おいしいね」と、ここに笑顔がいっぱいでした。先生たちも楽しかったです。



パクパク



好きなものいっぱい！



おいしいね

るり保育園

第55回 卒園式

3月26日(土)



第55回卒園式が3月26日(土)に、るりホールで行われました。式の中で子どもたちが将来の夢を語るなど、今までとは一味違った卒園式となりました。30名が巣立っていきました。

30名
晴れやかに卒園

えんどう豆の皮むき

えんどう豆の皮むきをしました。しろ組は栄養士さんより「えんどう豆は体を作るもとであり、体の調子を整えるもとになる」と教えてもらい「すごいね」と言いながら皮をむいていました。翌日給食に出た豆ごはんを喜んで食べていました。



翌日、豆ごはん

パーティーション

るり保育園では、3歳児クラスから1月よりマスクを着用しています。まだ慣れていない子どももあり、すれたり汚れたり外したりしていました。たが、少しずつ自分からマスクを正しく着ける姿も見られるようになりました。



卒園生が「こんにちは」

この春、京都大学医学部を卒業した坂東宏樹さん、国立国際医療研究センター(NCGM)に就職。妹の坂東杏紗さんは、大阪公立大学医学部2回生です。お母様と近況報告に来園。お二人とも優しいお医者さんになって下さいね。



ふれ愛の館しおん

地域密着型 特別養護老人ホーム

観桜会3年ぶりに復活

桜の花見は、誰でも季節感を楽しめる行事です。新型コロナウイルス禍で3度目の花見シーズンを迎え、静かな花見が定着しつつあります。



第2 デイサービス

3月3日はうれしい「ひな祭り」。桃の節句ともいいますね。午前中は、「ひな祭り」の歌をみんなで唄ったり、お内裏様とお雛様も作りました。

昼食には「ちらし寿司。皆さん「美味しい」ともりもり食べてくださいました。また別の日には、桃の節句にちなんで「ぜんざいパーティー」を開催しました。花より団子！

第2 デイサービス

管理者 佐藤 旭保

デイサービス

節分行事で厄払い

デイサービスでは2月3日の節分の日に、一年の無病息災を願ってイベントを開催しました。昼食には「お寿司屋さんの恵方巻」をご用意し、今年の恵方である北北西を向いてまるかぶりをお楽しみいただきました。

お食事の後は職員が扮した赤鬼を「鬼は外」「福は内」の元気なかけ声とともに豆まきで退治して、観念した赤鬼と一緒に仲良く記念撮影



ぜんざいパーティ



感染防止のため人数ではなく、個別で実施しました。久しぶりにたくさん笑顔を見ることができました。

久しぶりに



乳児院

ひなまつり

3月3日ひな祭りは、古くからある日本の伝統行事で、雛人形を飾り、女の子が健やかに育つようにと願う日です。

また、全ての子どもが元気に育つように願う日でもあります。「あひのこハウス」に雛人形が飾られ、女の子たちは皆可愛い袴を着て、見に行きました。

小さい子は、初めての場所に緊張していましたが、お雛様の前に立つと、じっと見ていました。8か月の女の子は、興味津々で声をかけても、カメラを向けても、じっとお雛様を見て、夢中になっていました。



せつぶん

今年も四恩、みろく乳児院に赤鬼がやってきました。赤ちゃんユニット、いちこの子どもたちは、赤鬼が部屋にやってくる、じっと見つめて「誰だろー」と頭の中は「？」がいつぱいの様子。豆に見立てたカラーボールを投げる練習の成果は、R君がボール！と投げ、I君は職員と一緒に「鬼はそこ！福はうち！」と投げて邪気を払い、無病息災を願いました。☆最後は赤鬼と写真を撮って、節分を楽しんだ子どもたちでした。

(いちこ・さくらんぼ)



児童養護施設四恩学園・四恩たまみず園 卒園者からのメッセージ



四恩学園、四恩たまみず園から12名の高校3年生がそれぞれの高校を卒業しました。そして、4月からはそれぞれの道に進んでいます。
進学する子どもも増えていて、高校3年間のアルバイト代、様々な奨学金やご支援を受けながら、自立し一人暮らしをしながら、大学に通う子もいます。進学が決まった8名の皆さんのこれからの抱負をご紹介します。

四恩学園

Yくん *四年制大学*

私の将来の夢は旅行関係の仕事に就いてたくさんの人を楽しませることが出来る人になることです。

施設で年に1回行っていたキャンプや旅行でいつもと違う景色や体験ができる時間はとても楽しかったので、日本に来た外国人観光客にも楽しんでもらえるよう、大学では語学を学びます。大学進学後も周りの友達と違う自分の状況に悩むこともあると思いますが、何事にも挑戦し続けます。

四恩学園

Uくん *阪南大学*

私は阪南大学に合格することが出来ました。今のところ将来は公務員になりたいと考えています。大学でたくさん勉強に励みたくさんのことを学んでいきたいです。

もし他にもいろいろな選択肢があれば、見つけ直して自分が本当にしたい仕事を見つけていきたいです。

四恩学園

Sくん *関西社会福祉専門学校*

私は関西社会福祉専門学校に合格することが出来ました。専門学校を選んだ理由は、もともと高齢者の方と接することが好きで介護の道を選択しました。老後の生活を少しでも有意義に送ってもらうために、自分の強みを活かして仕事をしていきたいと考えています。そのためには専門学校で、専門的な知識や技術を学び、そういった仕事に少しでも役立つようがんばりたいです。実習にも果敢に取り組んでいき、チャレンジしていきたいと考えています。

四恩学園

KYさん *羽衣国際大学・現代社会学部・現代社会学科・観光コース*

高校生までは柔道に打ち込んで来ました。大阪府で優勝もしました。大学生活ではボランティア活動に参加しようと考えています。

いろいろな経験を積んで、将来は観光関係の仕事に就きたいです。他にも英語やタイ語など、他言語について学び、将来に活かせたらと思っています。どんな時も感謝の気持ちを忘れず、自分らしくポジティブに頑張ります！

四恩学園

SYさん *大阪芸術大学短期大学部*

抱負は、休まず短期大学を卒業する事です。アルバイトをして、勉強も怠らず、頑張っていきたいなと思っています。

私は失敗したりするのが怖いなと思ってしまっているところがあるので、失敗を恐れずに、いろいろな事にチャレンジしていきたいです。あとは、人見知りのところもあるので、それも直せたらなと思います。

四恩たまみず園

YTくん *四年制大学進学*

私はまだ大学卒業後の進路を決めていないので、様々なものに触れてみたい職業を見つけてために進学しました。

そのために、高校生活の課題であった課題提出の他にも、様々な人とのコミュニケーションや更なる学習を目標に大学生活も頑張っていきたいと思います。

四恩たまみず園

NKさん *四年制大学進学*

進学後は、将来の夢に向けて教育の基本的なことを学びつつ、国語の専門的なことを勉強し、色々な作品に触れて学びを深めていきたいです。そして、実習を通してそこでしか学べないことをたくさん吸収したいです。

四恩たまみず園

TMくん *職業リハビリテーションセンター*

僕は職業リハビリテーションセンターへ行くことになっています。そこで1年間仕事のことについて色々学び、そこから仕事に就いて働きます。

抱負は出来る限りのコミュニケーションをとることで、他の人とい関係性を築きたいです。

共同募金に感謝！

令和3年度地域の子どもの福祉のための助成金を社会福祉法人大阪府共同募金会より下記の事業について助成して頂きました。

児童養護施設 四恩学園

- ①入所中の被虐待児への心理治療を実施
- ②社会自立へのソーシャルスキルトレーニングを実施
- ①助成金額 2,000,000円
- ②自己資金 346,951円
- ①+②事業費総額 2,346,951円

児童養護施設 四恩たまみず園

- ①幼児部の中庭の拠点整備を実施
- ②イベントホールの基礎防水工事を実施
- ①助成金額 2,000,000円
- ②自己資金 227,500円
- ①+②事業費総額 2,227,500円

四恩学園乳児院

- ①近隣施設(同一法人)との防災組織の結成による相互見守りを実施
- ②有事の際の備品の整備を実施
- ①助成金額 2,000,000円
- ②自己資金 33,053円
- ①+②事業費総額 2,033,053円

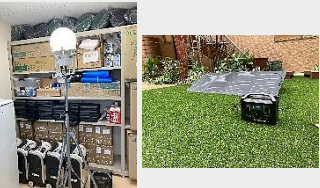
四恩みろく乳児院

- ①子どもへの処遇環境改善事業を実施
- ②非常用電源の設置による安全確保を実施
- ①助成金額 2,000,000円
- ②自己資金 20,678円
- ①+②事業費総額 2,020,678円



新しい公用車 購入

公益財団法人中央競馬主社会福祉財団様・一般社団法人阪神馬主協会様から助成を受けて、四恩みろく乳児院の公用車を購入しました。大切に使用させていただきます。



四恩友の会入会 及び ご寄付のお願い

0歳〜100歳まで

子ども食堂、こちゃま食堂、里親支援、地域の「結び目」として、積極的に活動を展開しています。物心両面の支援をお願いいたします。

郵便局

ご連絡いただきましたら振替用紙をお送り致します。

お振込みの場合は

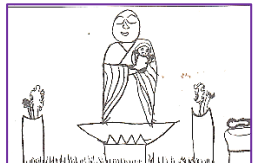
銀行 振込口座
りそな銀行 萩ノ茶屋支店
普通預金
口座番号 0107097
連絡先 電話 06-6607-2220
四恩学園 経理

寄付金 団体

- 宗教法人今宮戎神社
宮司代務者 津江 英
あいおいニッセイ
同和損保株式会社
MS&ADゆにぞん
スマイルクラブ
大阪青山大学
戸田電化
パロス・ヴェルデス株式会社
代表取締役 山田俊昭
村上齒科 村上重光
保育園 保護者会

寄付金 個人

- 浦本吉治
岩城永遠
古岡正憲
三宅富栄
久保山智恵子
相原時枝
上村秀幸
北野高常
塩見正司
田籠久美子
中田和博
西森成光
長谷克己
山口陽子
匿名 3名



ご支援いただいた皆様に、心より感謝いたします。

敬称略 順不同 2022年1月5日〜2022年3月31日

善意の窓

寄付物品 個人

- 山口文子 小林雅子
後中浩美 北浦大祐
雨堤幸栄 水島真由美
古谷裕子 西森成光
三宅富栄 ヨシダタクオ
内田育廣
内田恵子
安野史晃

寄付物品 団体

- OSAKA BOOK ONE PROJECT
日本出版販売株式会社
波蘭ティアグループ 関西支社
株式会社明治
倉敷紡績株式会社
代表取締役 藤田晴哉
コロパン 大阪営業部
支店長 和田正人
就労継続支援B型施設
Hug 藤田幸司
フィリップ モリス ジャパン
合同会社
全国農業協同組合連合会
愛媛県本部
大阪ガス株式会社
グループ愛 代表 栗谷信子
華 代表 田中沙織
コストコホールセール
ジャパン株式会社
尼崎倉庫店
宗恩寺
妙徳寺
特定非営利法人ハローキッズ
一心寺
玉名市野菜振興協議会
宗教法人今宮戎神社
株式会社365 foods
堂島アバンザ管理株式会社
宗教法人妙見宗 太魂院
P&Gジャパン合同会社



地域のひろば

四恩子どもの家



元気にスタートを切りました。子どもの家



新しい仲間が沢山増えます。進級した学年としての責任を感じ始め頼もしくなってきた上級生。声を張り上げ、学童全体を一生懸命引っ張りまわす。2、3年生も、1年生に優しく教えてくれています。ドキドキワクワクの光り輝く1年生。これからが楽しみです。

進級式



学童

お別れ会

6年生、長年通いつた四恩をついに卒業。一つできる毎に一緒に喜び合い、泣いて喧嘩したり、寂しいと泣いたり笑いあい励ましあひながらよく頑張りました。未来へ向かって大きく羽ばたきます。

四恩子育て支援センター

令和4年4月～5月プログラム

※0歳ふれあい遊び講座、1歳以上季節に合わせて「遊ぼう講座」も毎月実施。
詳細はお問い合わせください。

※午前10時～午後3時
1時間ごとに消毒・換気、自由来館（講座日は午後から）
当日は9時30分予約制。
安心して気軽に遊びに来て下さい。
日・祝、月は閉館日。

●お問合せは、
06(6607)3311まで。
ブックスタート
4月19日(火)
5月17日(火)
アロマでリラックス講座
4月20日(水)（材料費徴収）
栄養士何でも相談講座
4月28日(火)
看護師講座「子育てのお話を
5月18日(水) しましょ

火～土 開館 10:00～15:00 日・月・祝 閉館日



子育て支援

入園・入所

3月末で幼稚園や保育園に入園・入所した親子が沢山いらっしゃいます。「四恩さんの存在があったから」と引越しの作業の真っ最中に寄ってくださった方もいます。一緒に悩み、励ましあってきた保護者の皆さん。雨の日も雪の日も、コロナの不安にも負けず一緒に頑張ってきましたね。これからの成長を心より楽しみにしています。そして、また元気な顔を見せに来て下さい。4月から新しいお友達大歓迎！お待ちしております。お問い合わせは、気軽にお電話下さい。

あたたかい家庭を必要としている子どもたちがいます。

里親支援機関 結い 1年間の活動を終えて



令和3年度は大阪市から「里親制度等普及促進・リクルート事業」「里親研修・トレーニング事業」の委託を受けて、里親啓発活動や里親登録前研修を実施してきました。令和4年度からは、2事業に加えて、「里親委託推進等事業」「里親訪問等支援事業」の委託を受けました。

「家庭における養育環境と同様の養育環境」において継続的に養育されるよう、里親制度の普及啓発から里親の選定及び里親と子どもとの間の調整並びに子どもの養育に関する計画の作成、また相談にのって援助を行うといった一貫した里親支援を「里親支援機関結い」は行っていきます。

主催・社会福祉法人四恩学園ミックスモダン焼の会

苅田北市宮住宅の空き地で、3月25日(金)・30日(火)の午前10時～午後1時までであおぞら子ども食堂を開催。

提供する食事は豚汁とカレー。地域の方にご協力をいただいていた。子どもたちだけではなく、大人の方にもお召し上がりいただきました。わいわいとにぎやかなお祭りのな雰囲気の中で、子ども同士、親同士、親子が交流し、楽しい時間を過ごすことができました。

地域に住む人の顔を知っているだけで、誰もがほっとすると思います。人が集い、知り合う機会として、あおぞら子ども食堂は機能していると思いますし、見ていて、実際にその手こたえを感じています。

地域住民の縁を紡ぐ(苅田) あおぞら子ども食堂

3月25日(金)・30日(火) トン汁とカレー(日替わり)



大道荘(天王寺区)1階の取り組み 地域交流の場

令和3年度、児童養護施設の職員と一緒に大道荘1階地域交流スペースにて、月1回の駄菓子屋やテイクアウトカレーを行ってききました。

継続することで少しずつ地域の子どもや保護者の方に認知してもらえるようになりまします。

令和4年度も地域の交流の場となるよう、楽しい企画を考え実施していきたいと思っています。



駄菓子屋&テイクアウトカレー 地域の交流の場に

「NPO 法人ふらいおん」との連携



「NPO 法人ふらいおん」とは、大阪教育大学の学生たちが立ち上げた NPO 法人で、天王寺区周辺で3か所の無料塾を運営しています。今回、四恩学園と「NPO 法人ふらいおん」が連携して、4月から地域小規模児童養護施設大道荘の1階スペースを活用して、『無料塾 Shien (シエン)』を開校します。

(開校日：月・水 16:00～18:00)